

## まごころの郷 上長部ふれあい広場

23.3.11 の津波でサンマ加工工場の冷蔵庫が破壊され、その周辺地域一帯に冷凍サンマが流出した地域。

流出したまま行政も回収出来ず、サンマが腐り地域一帯がサンマの腐敗臭に包まれる。

23年4月頃からボランティアが入り、腐敗したサンマの回収作業が始まる。

瓦礫も無くなった本当に何も無い被災地に建築物を建て、復興への呼び水になればと想い、その跡地に「まごころの郷 上長部ふれあい広場」が開設される。

現在の郷には、丸太小屋と製材所が地域住民の手によって建設されている  
製材所では、津波による塩害を受け立ち枯れした杉の木を利用し、材木の製材、木工品の加工販売を生業にと活動している。

## 上長部コミュニティセンター新築工事

### 1.目的

- ・既存の公民館が流された為
- ・朝市で販売する地産の野菜、山菜の加工選別
- ・寄り合いや祭等の地域行事の拠点
- ・地域雇用創出

### 2.資金

- ・独日協会 ベルリン絆様からの支援金
- ・遠野まごころネットの支援金

### 3.工期

- ・お盆前に竣工予定

但し、地域住民主体で施工するため工期という負担を掛けたくはなく、負担の少ない形で仕上げたい。

#### 4.工事

- ・大工仕事は地域のお父さん達で行い、専門職は業者に発注
- ・建物の内外壁の仕上げ材及び造作棚を、郷で製材した材料を利用し地域住民で造作する。
- ・参加可能な作業にはボランティアも参加し地域住民と一体になって作業。

#### 5.ボランティア募集要項

- ・ボランティア団体を介して参加して頂くボランティアさんへは、賃金の支払いは無し
- ・活動中の怪我はボランティア保険が適用される。

#### 6.募集する専門職のボランティア

- ・大工さん
- ・建具大工さん（玄関扉等の造作がある為）
- ・窓、水廻りを防水するコーキング屋さん